

意見書(医師記入)

社会福祉法人誠和会

やわらぎ保育園 園長 大島 和彦 様

園児名

生年月日 年 月 日

(病名) 該当疾患に☑をお願いします。

<input type="checkbox"/>	麻疹(はしか)
<input type="checkbox"/>	インフルエンザ
<input type="checkbox"/>	風疹
<input type="checkbox"/>	水痘(みずぼうそう)
<input type="checkbox"/>	流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)
<input type="checkbox"/>	結核
<input type="checkbox"/>	咽頭結膜熱(プール熱)
<input type="checkbox"/>	流行性角結膜炎
<input type="checkbox"/>	百日咳
<input type="checkbox"/>	腸管出血性大腸菌感染症(O157・O26・O111 等)
<input type="checkbox"/>	急性出血性結膜炎
<input type="checkbox"/>	侵襲性髄膜炎菌感染症(髄膜炎菌性髄膜炎)

その他出席停止が必要な疾患

<input type="checkbox"/>	病名()
--------------------------	-------

症状も回復し、集団生活に支障がない状態になりました。

令和 年 月 日から登園可能と判断いたします。

令和 年 月 日

医療機関名

医師名

※かかりつけ医の皆様へ

保育所は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発生や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、上記の感染症について意見書の記入をお願いいたします。

※保護者の皆さまへ

上記感染症について、子どもの病状が回復し、かかりつけ医により集団生活に支障がないと判断され、登園を再開する際には、この『意見書』を園に提出してください。

◎登園の際、医師記入による『意見書』が必要な感染症

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻疹(はしか)	発症 1 日前から発疹出現後の 4 日後まで	解熱後 3 日後を経過していること
インフルエンザ	症状のある期間(発症前 24 時間から発病後 3 日程度までが最も感染力が強い)	発症した後 5 日経過し、かつ解熱した後 3 日経過していること
風疹	発しん出現の 7 日前から 7 日後くらい	発しんが消失していること
水痘(みずぼうそう)	発しん出現の 1~2 日まえから痂皮(かさぶた)形成まで	すべての発疹が痂皮(かさぶた)化していること
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	発症 3 日前から耳下腺腫脹後 4 日	耳下腺・顎下腺・舌下腺の腫脹が発現してから 5 日経過し、かつ全身状態が良好になっていること
結核	—	医師により感染の恐れがないと認められていること
咽頭結膜熱(プール熱) アデノウイルス感染症	発熱・充血等の症状が出現した数日間	発熱・充血等の主な症状が消失した後 2 日経過していること
流行性角結膜炎	充血・目やになどの症状が出現した数日間	結膜炎の症状が消失していること
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後 3 週間を経過するまで	特有の咳が消失していることまたは適正な抗菌性物質製剤による 5 日間の治療が終了していること
腸管出血性大腸菌感染症 (O157・O26・O111 等)	—	医師により感染の恐れがないと認められていること (無症状病原体保有者の場合、トイレでの排泄習慣が確立している 5 歳以上の障子については出席停止の必要がなく、また 5 歳未満の子どもについては、2 回以上連続で便から菌が検出されなければ登園可能である)
急性出血性結膜炎	—	医師により感染の恐れがないと認められていること
侵襲性髄膜炎菌感染症 (髄膜炎菌性髄膜炎)	—	医師により感染の恐れがないと認められていること

※感染しやすい期間を明確に提示できない感染症については(—)としている